

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

5-III-10

5-III-10

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	他地域との連携
節	Ⅲ.佐渡金銀山・関連地域資源を活用した島内及び全県的な魅力の発信		
事業(施策)名	10 他地域連携観光促進事業	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	県観光企画課、新潟市広域観光課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、県観光協会、佐渡観光交流機構
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内外の他の自治体や地域と連携した観光戦略により、誘客効果とその持続性の向上を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内外の他の自治体等に対し、効果的な観光誘客戦略による連携を働きかける。 		
	<p>【R2年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アフターDCを活用し、関係自治体等と連携して、観光誘客を行う。 ● 他の自治体と連携してインバウンド誘客に向けた取組みを行う。 <p>【R2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「つながった下越佐渡」旅行商品を造成した。 ● 会津若松市と連携協力に関する協定を締結した。(観光誘客や相互交流の拡大を目的) ● 長岡市との連携における寺泊・小木間のJFチャーター便運航事業は、旅行会社でツアーが造成されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため催行中止となった。 ● 上越市との連携における佐渡市・上越市観光・航路連携協議会の事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長野市でのキャラバン、相互送客ツアー造成等が中止となった。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 広域観光がもたらす効果は多岐にわたるが、他地域と連携するストーリーやテーマ設定の検討が必要である。 ■ 小木航路がJFになり団体観光客の減少が想定される。 ■ JFチャーター便を運航できる日数が激減する。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 連携する自治体で観光テーマを設定し、限られた時間で滞在数を増やすための個人観光客向けの体験メニューを検討する。 ■ 小木航路の観光促進にむけ、佐渡-上越パスの対象を日本人へも拡大できるか、関係機関と協議する。 (佐渡-上越パス:訪日外国人向けに販売されているお得なチケット) 		
事業評価	<p>【事業の達成度】</p> <p>[a (b) c]</p> <p>◇概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。</p> <p>【事業実施の効果】</p> <p>[a (b) c]</p> <p>【総合評価】</p> <p>[A (B) C]</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。